



和水町公式

Instagram × 広報なごみ

今回ご紹介するのは「火巫女とムリテ」です。



「第37代火巫女と第3代ムリテ」

古墳祭での舞の披露や松明行列などのお祭りの主役としてはもちろん、テレビやラジオでの古墳祭のPRや和水町の魅力の発信など様々な場面で活躍されました。

<和水町の好きなところは？>

「自然が豊かで人が優しいところです」

和水町公式Instagramやっています。
フォローしてみてくださいね。
QRコードをスキャンすると簡単に見ることができます。



栗を堪能するイベント

栗グルメfairを開催します

食欲の秋ですね！和水町にも栗の季節がやってきました。

町内では、241人の農家のみなさんが、年間81トンの栗を生産されています。

表紙の写真は、JAたまな春富選果場での栗の選別の様子です。

10月1日(火)～10月31日(木)まで

山鹿市と和水町で栗グルメfairを開催します。

栗ご飯や栗を使ったカレー、ポタージュなど趣向を凝らしたメニューが和水町と山鹿市内のお店で味わえます。

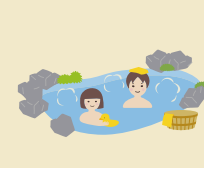
和水町は、「パンの杏樹」「うさぎと亀」「菊水ロマン館」「お結び図書館」が紹介されています。秋の味覚をどうぞお楽しみください。

食欲の秋は、山鹿市&和水町の栗グルメで決まり!!



栗グルメfairのチラシは、実施店舗のほか、役場本庁・支所でも配布します。

まちのわだい
TownTopics



ひとり暮らしの高齢者宅へ 温泉を宅配されました



▲温泉宅配の様子

9月4日(火)、町内の農業後継者グループなごみAG会が、社会貢献活動の一環として、ひとり暮らしの高齢者宅へ三加和温泉ふるさと交流センターの温泉を宅配されました。

この活動は、30年ほど前から毎年行われ、和水町デイサービスセンター（きくすい荘内）と三加和地区の32世帯に届けました。

温泉の宅配を受けた高齢者の方からは、「温度がちょうどいい。年に1回の楽しみにしています。」などと喜ばれました。

なごみAG会の井島繁利会長は、「今まで一生懸命頑張ってきた高齢者の方へ、これからも感謝の気持ちを届けていきたいです。」と話されました。

金栗四三の生誕事業として 野外ライブ・コンサートを開催しました



▲金栗生家の夜の雰囲気と演奏を楽しみました

8月18日(土)、吉地の里づくり推進協議会の主催による「日本マラソンの父『金栗四三』生誕133回記念事業」として、徳永伸介さん（山鹿市在住・和水町江田出身）の野外ライブ・コンサートが金栗四三の生家で開催されました。

生家の灯りをバックに、金栗四三氏の遺徳を偲ぶ演奏曲目が披露されました。来場された皆さんは、配布された記念のうちわを手にして、徳永さんのやさしい歌声に聞き入っていました。

最後には、徳永さんの演奏に合わせて、会場の皆さんと一緒に「ふるさと」を歌い、普段味わえない生家のライトアップされた幻想的な雰囲気の中、各々がふるさとへの想いを馳せていました。

玉名郡支部の代表として 県大会に出場しました



▲（写真左から）蒲池直史さん、高木千穂さん、霧 大樹さん、有働雄大さん、高木謙蔵さん

8月25日(土)、八代市で「第35回熊本県消防操法大会」が開催され、玉名郡支部の代表として、第7分団（春富地区）が出場しました。

約3ヶ月間、仕事が終わった後の猛暑の中、有明広域消防本部和水各分署の署員の皆様のご指導のもと訓練を重ねてきました。

結果は、12位（全25チーム）でしたが、選手はもちろんのこと、団員全員一致団結して素晴らしい操法技能を披露していただきました。

出場されました団員の皆様の熱意と努力に改めて感謝するとともに、今後のますますのご活躍を期待しています。

「日本赤十字社熊本県支部長感謝状 (金枠)」を受賞されました



▲（写真左から）石原町長、和水町地域婦人会 坂本会長

9月6日(土)、日本赤十字社熊本県支部から、和水町地域婦人会に対して「日本赤十字社熊本県支部長感謝状(金枠)」が授与され、役場にて伝達式を行いました。

この感謝状は、10年以上継続的に献血にご協力いただいた団体、また献血の推進活動にご功労のあった団体に感謝の意を表し贈られるものです。

和水町地域婦人会には、役場本庁及び支所で行われる年6回の献血の際、献血者の受付、御礼品の準備や配布、広報車での宣伝活動など、血液センターと一緒に支援助けていただいています。